

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、観光事業特別会計における

経営健全化計画の完了を報告します。

経営健全化計画完了報告書

山口県美祢市
観光事業特別会計

第1 経営健全化計画の平成26年度実施状況

1 計画と具体的な措置状況

(1) 料金その他の収入に関すること

① 効果的、積極的な広告宣伝、観光キャンペーンの展開

民間のノウハウを活用した戦略的広告について、(一社)美祢市観光協会に事業費補助を行い、広告代理店を活用し、近県及び九州地域に向け本市の自然景観や歴史、文化、イベント、特産品等の魅力を雑誌・新聞広告・インターネット等を通じ広告宣伝や観光PRを実施した。(有料広告28件・無料広告46件)

また、中国自動車道美東サービスエリアのリニューアルオープンに合わせ、近隣自治体と連携を図り、多くの中国自動車道利用者に対し観光PRを実施し、各観光施設への誘客を図ったところである。

② 広域のかつ継続的な修学旅行等の団体誘致活動の展開

(一社)山口県観光連盟及び(一社)美祢市観光協会及び広域連携団体等と協力し、中部圏並びに九州圏の旅行社、教育委員会等に対し体験学習素材等の情報提供等修学旅行誘致活動を実施した。

また、首都圏・中部圏及び関西圏の主要旅行社に対し、6月には(一社)山口県観光連盟とまた9月には山口市及び湯田温泉旅館協同組合と連携し、個別営業訪問を実施し、旅行社側からの要望等の聴き取り並びに山口県へのツアー造成等に向けた活動を行った。

さらに、山口県国際観光推進協議会、近隣自治体及び観光関係事業者と連携し、東アジア(台湾・韓国)に対し、現地での観光商談会や国内での情報発信会に参加するとともに、台湾・韓国の現地主要旅行社を訪問し、ニーズ把握、旅行社からの要望対応及び広域での観光モデルコースの提案等を実施し、ツアー造成に向けた取り組みを行った。

③ 施設ごとの特性を活かしたサービスの充実や積極的な情報発信等

観光旅行者の従来からの整備された環境での見る観光から体験型観光への旅行志向の変化に対応し、引き続き秋芳洞冒険コース・闇のロマン探検、景清洞探検コース及び長登銅山文化交流館での铸造体験等、体験メニューを含めた観光情報を発信した。

また、昨年度に引き続き秋吉台をメインとした「使う」秋吉台として、トレ

イルウォーク、ロングトレイル、トレイルランを主に観光プロモーションを実施し、韓国大手アウトドアブランドとタイアップした「秋吉台トレッキングツアー」も実施し、秋吉台＝トレッキングをPRした。

さらに、明治維新発祥の地と言われている「金麗社」を主会場としたフォトログイニングや大田・絵堂の戦い 150 周年として大田・絵堂行軍が実施され、明治維新関連の美祢市内の施設紹介等の情報発信を行った。

(2) 経費の削減に関すること。

① 民間委託の推進

平成 23 年度までに案内所業務は全て委託職員化を図っている。

また、平成 25 年度から秋吉台観光交流センターの総合案内業務を（一社）美祢市観光協会に業務委託を行っており継続している。

平成 26 年度は、新たに大正洞・景清洞の観光案内業務を民間委託した。

② 職員数の削減と臨時・委託職員の勤務見直し

平成 26 年度は、更なる業務全体の見直しを図り、秋吉台観光交流センターの職員を 1 名削減する等、経費抑制の必要な措置を行った。

③ 稼働率に応じた施設の営業時期等の見直し

閑散期における市営駐車場の一部閉鎖を実施しており、平成 26 年度は冬場の清掃業務等見直しを行った。引き続き閑散期における必要な見直しを検討する。

④ 指定管理者制度の導入の拡大や見直し

平成 25 年度からの秋吉台家族旅行村と秋吉台リフレッシュパークの一体的管理による指定管理者制度の導入を図り継続している。

2 資金不足額解消の状況

単位：千円

区分	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	計画初年度の 前年度	計画初年度	(第2年度)	(第3年度)	(第4年度)	(第5年度)	(第6年度)
当初計画A		159,138	250,215	264,543	245,284	261,396	132,072
解消実績額B		221,882	184,998	219,420	249,182	180,867	189,913
現在計画C		—	—	—	—	—	189,913
B-A又はC-A		62,744	-65,217	-45,123	3,898	-80,529	57,841
資金不足額	1,312,648	1,090,766	905,768	686,348	437,166	256,299	66,386

3 資金不足比率の状況

単位：%

年度	計画初 年度の 前年度	平成21年度 (計画初年度)		平成22年度 (第2年度)		平成23年度 (第3年度)		平成24年度 (第4年度)		平成25年度 (第5年度)		平成26年度 (第6年度)	
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	169.5	141.1	135.2	113.1	128.7	77.8	93.2	49.5	60.5	16.6	39.8	-	11.3

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置状況

(1) 施設のあり方や経営形態の将来的方針

平成 26 年度は、養鱒場業務運営方針の年度計画を定め、原点に立ち返って業務の再確認を行った。

また、将来的な人材育成を目的に、臨時職員を 1 名削減する一方、委託職員を 1 名増員し業務習得を図った。

営業においては、釣堀事業を基幹事業に定め、別府弁天池を活用した宣伝チラシを作成し秋芳洞入洞者に配布する事で連動した集客を目指し、効果が見受けられた。引き続き、ジオパーク活動を含め、別府弁天池を中心とした一体的な観光施策の中で養鱒場の活用の検討を行う。

(2) その他

おもてなしのまち美祢観光振興条例を基に、観光客をおもてなしする職員の意識改革と職場の統制を図った。その中で特に職員の接客能力の向上を図るため、おもてなし研修事業に参加し、その研修のまとめとして「笑顔ライブ」と称し、市内 2 箇所において成果発表を行った。

第 2 今後の観光事業の経営方針

これまでの経営健全化計画の進捗状況を踏まえ、平成 27 年 3 月に策定した美祢市観光振興計画（平成 27 年度～平成 31 年度）に基づき、その中で今後の観光事業における経営の財政計画を定めた。この財政計画における基本方針を基に、秋芳洞を中心とした観光事業の再構築を目指す。

また、平成 25 年度に策定した「おもてなしのまち美祢観光振興条例」により、観光旅行者に対する市全体のサービス水準の向上を図り、秋芳洞を中心とした観光旅行者数の増加を目標として、引き続きの経営管理を行う中で安定した経営基盤の確立に努める。

1 収入の増加に関する事項

財政計画に定めた基本方針である、営業力の強化、施設改修、人材育成を年次的に推し進め、観光事業の柱である秋芳洞にふさわしい施設とサービスを再構築し、営業力の強化により顧客需要に応じた観光施策を展開し、秋芳洞入洞者数等の増加を目指す。

2 支出の削減に関する事項

経営健全化計画の取組を活かし、更なる業務の効率化を図ると共に再点検を行い、秋吉台観光交流センターを中心とした各業務の統合管理により、経費抑制に努める。

また、委託業務の見直しを常に行い効果的な民間委託を実施する。各業務及び職員配置については、人材育成により横断的な業務の実施を促進し、繁閑対策を積極的に行い経費の節減に努める。

3 その他

平成 27 年度に残る観光事業の赤字額 81,163 千円（資金不足額 66,386 千円）は当該年度中に解消し、自立した安定経営を行う。